Requested Patent:

JP62241061A

Title:

INFORMATION ACCESS MANAGEMENT SYSTEM;

Abstracted Patent:

JP62241061;

Publication Date:

1987-10-21;

Inventor(s):

SHIMOSATO MASAO;

Applicant(s):

NEC CORP;

Application Number:

JP19860083842 19860411;

Priority Number(s):

IPC Classification:

G06F15/16; G06F12/00;

Equivalents:

ABSTRACT:

PURPOSE: To eliminate the need for changing access rights for reference and updating required for each change in constituent members, by registering not only the names of the users who can refer to and update the information stored in a file area but also their hierarchical positions, etc.

CONSTITUTION:A register means 1 registers the access right management information including the accessible hierarchy information showing the hierarchical positions of the users who can refer to and update the information stored in a file and the file name and then stores the information in an access right memory means 2. A request accepting means 4 accepts file access requests for reference/updating of the information stored in the file from users and judges these request via a deciding means 3 based on user organization information informed via an organization information transmitting means 6 and the access right management information stored in the means 2. Based on the judgement result of the means 3, the permission or rejection of the file access request is informed in reply to the user who had file access through an answer means 5.

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑩ 公開特許公報(A) 昭62-241061

@Int_Ci_1

識別記号

庁内整理番号

匈公開 昭和62年(1987)10月21日

G 06 F 15/16 12/00

302

Z-2116-5B 6711-5B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全7頁)

匈発明の名称 情報アクセス管理方式

②特 願 昭61-83842

段出 願 昭61(1986)4月11日

⑦発 明 者 下 郷 昌 夫 ⑦出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

東京都港区芝5丁目33番1号

郊代 理 人 弁理士 河原 純一

明 植田 書

1. 発明の名称

情報アクセス管理方式

2. 特許請求の範囲

単一ないしはネットワークで結ばれた複数の電子計算機システムの主記憶装置ないしは補助記憶装置上に確保されたファイル領域に格納されている情報を参照、更新ないしは参照および更新するファイルアクセス権を管理するファイルアクセス管理システムにおいて、

前記電子計算機システムのファイルに格納されている情報を参照、更新ないしは参照および更新できる利用者の組織階層の階層位置ないしは上下位置関係を示すアクセス可能階層情報と前記情報が格納されているファイルを識別するファイル名とから構成されるアクセス権管理情報を登録する登録手段と、

この登録手段から供給される前配アクセス権管 理情報を配位するアクセス権配信手段と、

前記電子計算機システムの利用者からのファイ

ルに格納されている情報を参照ないしは更新する ファイルアクセス要求を受け付ける要求受付け手 段と、

前記電子計算機システムの利用者の利用者名と 利用者の組織階層の階層位置情報とで構成される 利用者組織情報を遺知する組織情報遺知手段と、

前記要求受付け手段から供給される前記ファイルアクセス要求の正当性を前記組織情報過知手段によって通知される前記利用者組織情報と前記アクセス権記憶手段によって記憶されている前記アクセス権管理情報とに基づいて判定する判定手段

この 判定手段からの 判定結果に基づき前記ファイルアクセス 要求の許可ないしは損否をファイルアクセスを要求した前配利用者に応答する応答手段と、

を含むことを特徴とする情報アクセス管理方式。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は情報アクセス管理方式に関し、特に単

ーないしはネットワークで結ばれた複数の電子計算機システムの主記位装置ないしは補助記位装置上のファイルに格納されている情報を参照、更新ないしは参照および更新するファイルアクセス複を管理するファイルアクセス管理システムにおける情報アクセス管理方式に関する。

(従来の技術)

不特定多数の利用者により利用される単一ない しはネットワークで結ばれた複数の電子計算機システムにおいては、電子計算機システム内の情報 を第三者の参照ないしは更新から保護することが 必要である。

従来、電子計算機システムにおいて、情報は主記憶装置ないしは補助記憶装置上に確保されたファイルと呼ばれる領域に格納され、第三者からの情報の参照ないしは更新の保護管理は情報が格納されているファイルへのアクセス権として管理され、各ファイルごとにアクセス権を持つ単一ないしばネットワークで結ばれた複数の電子計算機システムの利用者の一人ないしは複数の利用者名を

来技術によって実現されるが、情報を参照ないしは更新する利用者が少なく情報と情報を参照ないいしは更新する利用者との関係が長期間固定しているような場合にはなり問題にはならないと情報が移って、イルののでは、情報を参照ないとは要新されているファイルに対応したで多くないと情報を参照ないと関係がままに多くな明報を参照ないと関係が変わるような場合には、情報と情報を参照ないとは更新する利用者との関係が変わるとに影響をうける各ファイルすべてのファイを存むできまり、情報を表しているのでのである。

③のレベルは、複数の利用者名を指定せしめることにより従来技術でも実現されえないことはないが、利用者が多いと情報が格納されているファイルに対応したファイルへのアクセス権を持つ利用者名数が非常に多くなり、また情報と情報を参照ないしは更新する利用者との関係が度々変わるような場合には、情報と情報を参照ないしは更新

指定せしめ、指定されていない利用者がファイル にアクセスすることを拒絶することにより、主記 位装置ないしは補助記憶装置上に指納されている 价報を第三者の参照ないしは更新から保護している。

(発明が解決しようとする問題点)

不特定多数の利用者により利用される単一ない しはネットワークで結ばれた複数の電子計算機シ ステムのファイル内に格納されている情報を複数 の利用者間で参照ないしは更新する利用形態にお いて、ファイルにアクセスできる利用者の範囲は、

- ① 範囲を限定しない、
- ② 特定個人に限定、
- ③ 複数人に限定
- の3レベルに分類される。

⊕のレベルは、誰でもがアクセスできるレベルであるので、誰でもアクセス可能と指定せしめることにより従来技術によって実現されうる。

②のレベルは、ファイルごとにファイルをアク セスできる利用者名を設定せしめることにより従

する利用者との関係が変わるごとに影響をうける 各ファイルすべてのファイルへのアクセス 権を持 つ利用者名を変更しなければならないとい欠点が ホス

多数の利用者で情報を参照ないしは更新するのは、たとえば会社などの階層的組織がほとんどである。会社などの階層的組織では、組織内での階層位置ないしは階層の上下関係により情報へのアクセス権が決まり、各個人が誰であるかは問われない情報と個人のみで参照ないしは更新する情報と少ない。

本発明の目的は、上述の点に鑑み、降層的組織では組織内のかなりの情報が組織内での階層位置ないしは階層の上下関係により情報へのアクセスをが決まり各個人が誰であるかは問われない性格を持っていることに看目して、降層的組織の構成日の変動の度ごとに各情報が格納されているファイルの参照ないしは更新のためのアクセス権を変更する必要のない情報アクセス管理方式を提供す

ることにある.

(問題点を解決するための手段)

本発明の情報アクセス管理方式は、単一ないし はネットワークで結ばれた複数の電子計算機シス テムの主記憶装置ないしは補助記憶装置上に確保 されたファイル領域に格納されている情報を参照、 更新ないしは参照および更新するファイルアクセ ス版を管理するファイルアクセス管理システムに おいて、前記似子計算機システムのファイルに格 納されている情報を参照、更新ないしは参照およ び更新できる利用者の組織階層の階層位置ないし は上下位置関係を示すアクセス可能階層情報と前 記憶根が格納されているファイルを識別するファ イル名とから構成されるアクセス被管理情報を登 録する登録手段と、この登録手段から供給される 前記アクセス複管理情報を記憶するアクセス権記 世手段と、前記電子計算機システムの利用者から のファイルに格納されている情報を参照ないしは 更新するファイルアクセス要求を受け付ける要求 受付け手段と、前記電子計算機システムの利用者

ップ21および登録情報通知ステップ22からなる。

第3図を参照すると、アクセス権記憶手段2に おける処理は、登録情報受付けステップ31およ び登録情報記憶ステップ32からなる。

第4図を参照すると、判定手段3における処理は、ファイルアクセス要求情報受付けステップ41、アクセス被情報取得ステップ42、超機情報取得ステップ43、正当性制定ステップ44、正当通知ステップ45および不当通知ステップ46からなる。

第5図を参照すると、要求受付け手段4における処理は、ファイルアクセス要求受付けステップ 51およびファイルアクセス要求情報過知ステップ52からなる。

第6図を参照すると、応答手段5における処理は、料定結果取得ステップ61、料定結果比較ステップ62、要求許可通知ステップ63および要求拒否通知ステップ64からなる。

第7図を参照すると、組織情報遺知手段 6 にお

の利用者名と利用者の組織路層の路層位置情報と で構成される利用者組織情報を通知する組織情報 通知手段と、前記要求受付け手段から供給される 前記ファイルアクセス要求の正当性を前記組織情報 超過知手段によって通知される前記利用者組織情報と前記アクセス権記憶手段によって記憶されて いる前記アクセス権管理情報とに基づいて判定する 対定手段と、この判定手段からの判定結果に基づき前記ファイルアクセス要求の件可ない でをファイルアクセスを要求した前記利用者に応答手段とを含む。

(実施例)

次に、本発明について図面を参照して詳細に説明する。

第1図は参照すると、本発明の一実施例は、登録手段1、アクセス権記憶手段2、判定手段3、 要求受付け手段4、応答手段5および組織情報通知手段6から構成されている。

第2図を参照すると、登録手段1における処理 は、ファイルアクセス被情報登録要求受付けステ

ける処理は、取得要求受付けステップ 7 1、組織情報取得ステップ 7 2 および組織情報通知ステップ 7 3 からなる。

第8図を参照すると、アクセス 松管理情報 80 は、ファイルを識別するファイル名 81 と、そのファイルに格納されている情報を参照ないしは更新できる利用者の組織階層の階層位置ないしは上下位置関係を示すアクセス 可能階層情報 82 とから構成されている。

第9図を参照すると、利用者組織情報90は、 利用者の利用者名91と、利用者の組織階層の路 層位置情報92とから構成されている。

ここで、組織の階層位置とは、会社の部とか課 とか研究所のグループなどの階層的な組織の組織 単位であり、上下位置関係とは、その階層の課長 とか部長とかグループ長などの役職の上下関係の ことである。

次に、このように構成された本実施例の情報ア クセス管理方式の動作につい説明する。

まず、利用者は、情報を作成すると、作成した

情報を格納するファイルを電子計算機システムの主記値ないしは補助記憶装置上に確保して情報を格納する。このとき、利用者は、情報を格納したファイル名 8 1 に対応して格納情報を参照ないしは更新できる利用者の組織階層の階層位置ないしは上下位置関係を示すアクセス可能階層情報 8 2 を指定して登録手段 1 を動作させる。

登録手段1は、ファイルアクセス権情報登録要求受付けステップ21でこの登録要求を受け付け、 登録情報週知ステップ22でこの登録情報をアクセス権配位手段2に通知する。

アクセス権記憶手段2は、この登録情報を登録 情報受付けステップ31で受け付け、登録情報記 憶ステップ32でこの登録情報であるアクセス可 能階層情報82と作成した情報を格納したファイ ルを識別するファイル名81とがアクセス複管理 情報として記憶されて動作が停止される。

次に、利用者は、ファイルに格納されている情報を参照ないしは更新するというファイルアクセス要求を行い、要求受付け手段もを動作させる。

73で判定手段3に通知する。

判定手段 3 は、この通知された利用者組織情報 9 0 を組織情報取得ステップ 4 3 で取得し、この利用者組織情報 9 0 とアクセス権管理情報 8 0 とから正当性判定ステップ 4 4 で利用者のファイルアクセス要求の正当性が判定される。この判定結果が正当であれば、正当通知ステップ 4 5 で正当という判定結果が応答手段 5 に通知される。 12 という判定結果が応答手段 5 に通知される。

応答手段5は、この料定結果通知を判定結果取得ステップ61で取得し、料定結果比較ステップ62で取得された判定結果が正当であるか不当であるかを比較によって料定し、比較結果が正当であれば要求許可通知ステップ63で利用者に許可が通知されて動作が停止される。比較結果が不当であれば、要求拒否通知ステップ64で利用者に推否が通知されて動作が停止される。

次に、料定手段3における判定処理について具 体例を用いて以明する。ここでは、第10図(a) 要求受付け手段4は、このファイルアクセス要求をファイルアクセス要求受付けステップ51で受け付け、ファイルアクセス要求情報通知ステップ52で参照ないしは更新要求するファイル名と要求利用者名とで構成されるファイルアクセス要求情報を判定手段3に通知する。

利定手段3は、このファイルアクセス要求情報の通知をファイルアクセス要求情報受付けステップ41で受け付け、アクセス権情報取得ステップ42でこの受け付けたファイルアクセス襲要求情報のファイル名に対応するファイルのアクセス権記で手段2によって記憶されたアクセス権管理情報80が取得され、さらに組織情報取得ステップ43でファイルアクセス要求情報の利用者名に対応する利用者の利用者組織情報90を通知するように組織情報通知手段6に要求する。

組織情報通知手段6は、この要求を取得要求受付けステップ71で受け付け、組織情報取得ステップ72で要求された利用者名に対応する利用者 組織情報90を取得し、組織情報通知ステップ

で示される階層の組織において、第10図(b)で示されるアクセス可能階層情報82が登録されているウァイルに格納されている情報をアクセスする場合を例にとって説明する。

第10図(a)は、組織階層の一例を示し、A ~Aaacbはその組織の階層位置を示す。

第10図(b)は、ファイルに対応したアクセス可能階層情報82の一例を示す。

第10図(c)は、第10図(a)で示される 組織において、第10図(b)で示されるアクセ ス可能階層情報が登録されているファイルにアク セスできる階層位置のリストを示す。ここで、参 脳可能階層位置リストのAaaaa,Aaaab, AaaacおよびAaaadは、第10図(b) の参照アクセス可能階層情報の同階層という登録 情報から、AaaおよびAaaは直上2階層ま でという登録情報から、AaabおよびAaac は直上2階層下の直下1階層という登録情報から それぞれ導かれる。また、更新可能階層位置リストのAaaaは、第10図(b)の更新アクセス 可能階層情報の直上 1 階層という登録情報から導かれる。

例えば、Aaaaaの階層位置の利用者のファイルに格納されている情報への参照アクセス要求は、第10図(c)に示される参照可能階層位置の利用者の入るaaaという階層位置が含まれているので正当と判定されるの更新可能階位でからまれる。また、Aaaaという階層位置の利用者の参照アクセス要求は、第一10回(c)に示される参照開位置が含まれているので正当と判定される。要新了を関位である。これの関位によい、更新アクセス要求もあるので正当と判定される。要新可能階層位置りストに入るので正当と判定される。

しかしながら、AaaacaやAabなどの降 層位置の利用者の参照アクセス要求ないしは更新 アクセス要求は、第10図(c)に示される参照

アクセス権を変更する必要がなくなるという効果 がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す構成図、

第2図は第1図中に示した登録手段における処理を示す流れ図、

第3回は第1回中に示したアクセス権記憶手段 における処理を示す流れ図、

第4回は第1回中に示した判定手段における処理を示す流れ回、

第5回は第1回中に示した要求受付け手段におり ける処理を示す流れ関、

第6回は第1回中に示した応答手段における処理を示す流れ図、

第7回は第1回中に示した組織情報通知手段に おける処理を示す控れ図、

第8回はアクセス機管運情報の構成を示す図、 第9回は利用者組織情報の構成を示す図、

第10図(a)~(c)は階層組織の一例を示す図、アクセス可能階層情報を示す図およびアク

可能階層位置リストにも更新可能階層位置リストにもA a a a c a および A a b という降層位置は 含まれていないので、両方とも不当と判定される。

(発明の効果)

以上説明したように本発明には、主記憶装置な いしは補助記憶装置上に確保されたファイル領域 に格納されている情報を参照、更新ないしは参照 および更新できる1人ないしは複数の利用者名だ けでなく、組織階層の階層位置ないしは上下位置 関係を各ファイルに対して登録できるようにする ことにより、単一ないしはネットワークで結ばれ た複数の電子計算機システムの情報を複数の利用 者で参照ないしは更新する利用形態において、迅 機構成員が絶えず変動しても、組織階層の階層位 置ないしは上下位置関係を指定されたファイルに おいては、ファイルへのアクセス権はアクセス要 求者の組織階層の階層位置ないしは上下位置関係 により決まり、要求者個人の利用者名には依存し ないので、構成員の変動の度ごとに各情報が格納 されているファイルの参照ないしは更新のための

セス可能階層位置のリストである。

図において、

1・・・・登録手段、

2・・・・アクセス権配信手段、

3・・・・・判定手段、

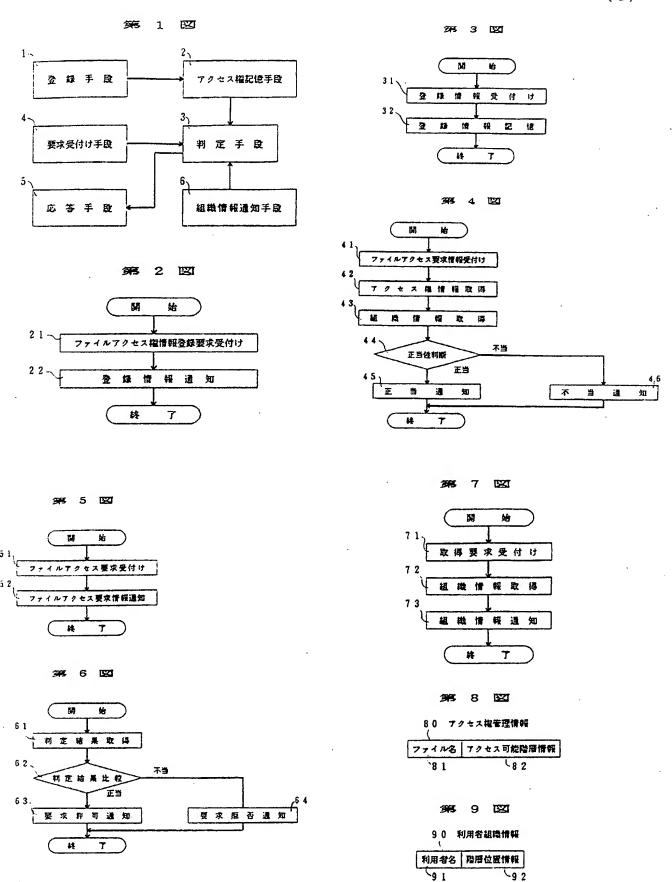
4・・・・・要求受付け手段、

5・・・・・応答手段、

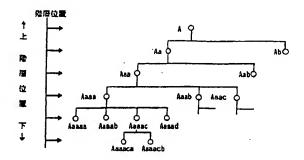
6・・・・・組織情報通知手段である。

特許出職人 日本電気株式会社 代理人 弁理士河原施一

特開昭62-241061 (6)



978 10 🖾 (a)



第 10 図 (b)

	登録情報	
哈爾基华哈爾位置	Aaaab	
参展アクセス可能階層	同階層。直上2階層まで、	直上2階階下の直下1階層
更新アクセス可能階層	直上1階度	

第 10 図 (c)

アクセス雑パ	アクセス可能階層位置リスト
参照	Assa, Assab, Assac, Assad, Assa, Ass, Assab, Assa
更新	A2 4 2

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.